

# JICA's World

## January, 2011

／ 新着情報 ／

### イチャオシ!

#### M OVIE

##### 『ありあまるごちそう』

この数十年、飢饉はなくなるどころか、増え続けるばかり。国連食糧農業機関(FAO)によれば、2010年の飢饉人口は9億2,500万人に上る。なぜ、「餓え」はなくなるのか? 自然災害、紛争、HIV/エイズだけでは語れない、世界が「餓える」仕組みを明らかにしたのが本作だ。1年間で途上国の5,000万人分に相当する食料が捨てられている食料廃棄大国・日本。この国に生きる一人として、「ありあまるごちそう」の裏に隠された真実を見つめたい。



© Allegrofilm 2005

2005年/オーストリア/96分  
監督: エルヴィン・ヴァーゲンホーファー  
出演: ジャン・ジグレル、ピーター・ブラベック、カール・オトロク  
公開: 2月19日(土)よりシアター・イメージフォーラム(東京・渋谷)ほか、全国順次ロードショー  
URL: [www.cinemacafe.net/official/gochisou/](http://www.cinemacafe.net/official/gochisou/)  
問: アンプラウト TEL: 03-6420-1201

#### E VENT

##### 『ことばで世界一周』～23言語の入門講座～

世界各地で研究活動を行っている“みんぱく”こと、国立民族学博物館が、スタッフの豊富な知識と経験を基に、1言語30人限定の入門講座(90分)を開講する。言葉から見えてくる世界一。ぜひチャレンジしてみてください。

言語: フィンランド語、ベトナム語、ブルガリア語、スワヒリ語、チベット語、タミル語、サン語、タイ語、ルーマニア語、マレー語、ビスラマ語、モンゴル語、日本語、ネパール語、マヤ語、ポントック語、アラビア語、琉球語、アイヌ語、イタリア語、ベルシア語、シンハラ語、フィジー語

開講期間: 1月9日(日)～3月27日(日)※言語によって日時は異なる。  
会場: 国立民族学博物館(大阪府吹田市)  
申込方法: 希望言語名、名前、所属、年齢、連絡先をメール送信  
([sekainokotoba@idc.minpaku.ac.jp](mailto:sekainokotoba@idc.minpaku.ac.jp))  
参加費: 無料(高校生以上対象)  
URL: [www.minpaku.ac.jp/museum/event/kotoba11spring/](http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/kotoba11spring/)  
問: 国立民族学博物館 TEL: 06-6878-8532

#### B OOK

##### 『高校生のためのアフリカ理解入門』

ビジネス実践の一環として国際協力に取り組む秋田市立秋田商業高校が、「国際協力」「国際連合」に続く第3弾の入門書として「アフリカ理解」編を出版。高校では珍しく、昨年、アフリカ・ウガンダへのスタディーツアーを敢行した同校。その報告を中心に、高校生がアフリカについて理解を深めていくまでをまとめたのが本書。地域発の国際協力を通じて自分たちの足元を見つめ直そう。秋田を元気にしたい—そんな思いも込められた“秋商”からの発信は、内向き志向の若者が多い現代社会への問題提起といえるかもしれない。

この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ



秋田市立秋田商業高等学校  
ビジネス実践・ユネスコスクール編  
アルテ  
1,680円(税込)

#### B OOK

##### 『幸せの器』

農業分野のJICA専門家としてスリランカでキノコ栽培を指導したこともある著者が、とある出会いをモチーフに小説を書いた。ここはアフリカ大陸、貧富の格差が拡大するケニア。物語は、母親をマラリアで失い、家族と離れ離れになった12歳の少年が、拾ったゴミを売って生計を立てる“スカベンジャー”になるところから始まる。学校にも通えず、ただただ必死に生きる主人公のアイザック。「幸せって何?」「僕の未来は?」…親しみあるタッチの挿絵は、元ケニアのJICA専門家によるもの。小学校高学年から読める一冊。

この本を  
1人の方に  
プレゼント  
詳細は  
38ページへ



おぎざんた 作  
坂田泉 絵  
借成社  
1,470円(税込)